

こんにちは。かにーです。す、カリ秋めく？来ましたね。

秋と言えば「食欲の秋」「読書の秋」「芸術の秋」「スポーツの秋」…

色々あります。私は10と高、でも食欲の秋は(笑)、熱々の炊き立て新米と美味しいお魚、食べたいなあへ。秋の魚と鬼…なぜかんぱい？

“さんま”“鮭”“サバ”“カツオ”…塩焼きが食なみへとと言う事で今日は「秋の魚」についてお話をさせていただきます。題(2)→

「なぜ秋の魚は脂が乗って美味しいの？体には良いの？」

① 美味しい理由！

秋の魚は脂が乗って美味しいと良く耳にしますよね。その理由の一つには海水から下がって水と寒さから身を守るために脂肪を蓄えようとしている博食があり、これが丸々と太った際にも美味しいように魚が揚げられてきます。これが俗に言う「脂っこり」です。人間にもその本能が残っています。だから「食欲の秋」は人と言葉があるのかも知れませんね。

② 魚の脂、？？！

美味しいだけれども「脂」と聞くだけで敬遠されがちの魚の脂は【不飽和脂肪酸】が含まれていて、人間の体内にとって必要なものが含まれています。中でも「オメガ3脂肪酸」のDHA(ドコサヘキサエン酸)とEPA(エイコサヘキサエン酸)がたくさん含まれています。魚を積極的に食べよう習慣を身に付けてもらおう。この不飽和脂肪酸は人間の体では作ることで出来ないため、骨からも奪取する必須となります。

③ 不飽和脂肪酸、なぜ？

不飽和脂肪酸(DHA・EPA)には血中コレステロールや中性脂肪を減少させ、血液の循環を良くする効果があり、動脈硬化・心臓病・がんの予防等につながると言われています。また脳血管を活性化してくれるとされ、脳卒中や認知症の予防効果も期待できます。

あとがき

★の巻 ★の巻 ★の巻 ★の巻

魚でも野菜でも果物でも「旬を食べよう」と言われていますが、それにはきちんと理由があります。自然の原理と言いますか、昔から言い伝えには全て根柢があります。必然でありますなどと感じました。「旬を感じにくくなってしまった現代」どうか、キレイ便牛だけを閉じるのはなく、食育にも力を入れていかなばんといけないなと感じました。次回は…



店長印